

保護者様へ

『施設整備費と入園金の減免制度』と『保育料に実質負担分がある理由』について
田浦幼稚園 園長 杉山智子

★『施設整備費と入園金の期間限定の減免制度』について★

新型コロナウイルスの感染や幾種類もの変異株が世界規模で急激に広がり、未だに収束のめどが立たず、経済不況の長期化が予想される為、期間限定の減免制度を設けます。

★『施設整備費の減免制度のご案内』

施設整備費は、グラウンドや園庭整備を含む、園舎改修工事を35年計画で算出した上での費用です。算出は長期修繕計画を主な業務とする(株)神奈川建物リサーチセンター様に査定をお願いいたしましたが、その後始まったコロナ不況の長期化が予想される為、減免制度を2021年4月～2031年3月の期間設けます。

施設整備費の弟妹減免制度	納入費
最初のお子さま	2,500円/月
兄姉1人が施設整備費をお支払いの場合、2人目のお子さま	1,250円/月
兄姉2人が施設整備費をお支払いの場合、3人目以降のお子さま	0円/月

*年少中年長組が対象で、満3歳児組はございません。

以前Q&A会で、保護者さまより、ご自分のお子さまが直接ご利用になる箇所の改修工事の優先を希望される方が多かった為、2020年にグラウンド改修工事、2021年に園舎屋根と保育室床の一期工事をしました。2022年は園庭整備と保育室床の工事を予定しております。お子さまが、より快適に過ごすことができるよう、改修工事に努めます。

★『入園金の減免制度のご案内』

入園金の減免制度を、2022年4月～2031年3月の期間設けます。

入園金の弟妹減免制度	納入費
最初のお子さま	90,000円
兄姉が卒園されている2人目のお子さま1万円の減免	80,000円
兄姉が卒園されている3人目のお子さま2万円の減免	70,000円
兄姉が卒園されている4人目のお子さま3万円の減免	60,000円

★『保育料に実質負担分がある理由』について★

教育は「国家100年の計」と昔からいわれております。子育ては、人類の未来への貢献であると、母親業父親業に敬いの気持を持っています。コロナ禍の子育て、誠にご苦労様です。わたし達は、小学校の知的教育の土台として、人生の土壌づくりをしています。豊かな土壌の根本に仏教精神を置いています。田浦幼稚園の創設者の志は『仏の心を大切に伝える。』です。今もその精神は、『人としての正しい生き方』『思いやりの実践』等、日課活動の中で受け継がれています。そして、曜日ごとのテーマ活動の中で、専門講師(BSCの体操、ECCの英語、ヤマハの音楽)の力もお借りして、お子さまの内在されている輝きを見出し育てています。また2歳児&満3歳児保育では、来年度は担任副担任の他に必要に応じて保育補助も入り、お子さまの自立に向けての第一歩と社会性の芽生えの支援を予定しています。

わたし達は『建学の精神を大切にすれば未移行で。』という文科省の意向に応じています。こども園や施設給付型の幼稚園は私立でも人件費が全額公費負担ですが、わたし達は、宗教法人の私学助成園ですので、人件費のほとんどが保育料からとなっています。学校法人の私立幼稚園と違って、非営利組織の宗教法人の場合、国費給付もございません。教員の処遇改善がお子さまへの教育サービスへの向上となり、『普遍の真理である仏教精神をベースとする人格教育』に役立つと信じています。幼児教育無償化が無料化でないことはご存知の事と思います。投資の中でも一番確実であるとされる教育投資をされ、人生の土壌作りから生まれる大切なお子さまの輝きの美しさに、感動体験されることをお勧め申し上げます。

以上